

【完了実績報告書】提出書類の作成ガイド

【共同居住型】

<補助金精算額の算出について>

- 精算額の算出総括表（【SNJ】様式2改完）
- 事業の概要（【SNJ】様式3改完）
- 事業費総括表（【SNJ】様式5改完）の記入方法

【記入手順】

1. 様式6改完共同「対象住戸工事内容説明書」様式6改完共用「共用部工事内容説明書」に申請改修工事内容を記載してください。
2. 添付8工事費精算内訳書を作成ください。
工事項目に補助対象外となる工事金額については、内訳書内に「補助対象外」と記入して明記してください。（補助対象外工事項目については、令和3年度交付申請要領 p.15補助対象外の費用についてをご参照ください。）
3. 共用部工事があり、一部の住戸だけ専用住宅として登録する場合は、面積按分で補助対象工事費を算出する必要があります。
（令和3年度交付申請要領p.10補助額をご参照ください。）
面積按分表を作成してください。
（様式末尾に面積按分参考の表が添付されております。ご利用ください。）
4. 【SNJ】様式5改完 事業費総括表を作成してください。
（黄色のセルだけ記入してください。白色のセルは自動入力されます。）
 - 4-1. 「1.補助対象共用部工事費の算出」
t 2補助対象住戸面積按分比に、面積按分参考で算出した割合を転記してください。
 - 4-2. イ共用部工事費に添付8工事費精算内訳書より、共用部の補助対象工事費合計金額を記載してください。
 - 4-3. □補助対象共用部工事費は、自動計算により、表記されます。
 - 4-4. 「2.補助対象工事費の算出」
住宅専用部分工事費(工事費計・補助対象工事費)等黄色のセル部分の費用を添付8工事費精算内訳書より、転記してください。
5. 【SNJ】様式3改完 事業の概要及び補助要望額を作成してください。
（黄色のセルだけ記入してください。白色のセルは自動入力されます。）
6. 【SNJ】様式2改完 精算額の算出総括表および補助金精算調書を作成ください。
 - 白色のセルは、様式3改交の補助額より自動転記されます。
補助金精算額を確認してください。

事務局管理番号									
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△

事前審査開始後、推進事業室より番号をお知らせしますので、1セルに1文字ごとに、ご記入してください。こちらに記入すると、以下の用紙には自動入力されます。正しく入力されているかご確認ください。

記入例

推進事業室が記入します。

【住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業】完了実績報告提出書類リスト 改修工事

提出書類	書式名称	留意事項	申請者 確認欄	推進室 確認欄
本書類	◎ 提出書類リスト		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
申請書類	◎ 要件適合確認書（申請者）	印鑑証明の押印	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 工事等に係る適合確認書（建築士）	押印	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 完了実績報告書	印鑑証明の押印	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 補助金精算調書兼精算額の算出総括表		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 事業の概要		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 請求書		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 事業費総括表		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 対象住戸工事内容説明書【共同居住型（一般型）】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 対象住戸工事内容説明書【共同居住型（ひとり親世帯）】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 共用部工事内容説明書【共同居住型】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 子育て支援施設工事内容説明書【共同居住型】		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 改修工事前後の写真（外観・内観）		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 委任状（事務担当者の変更がある場合）	印鑑証明の押印	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 面積按分参考	面積按分表	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

必要な書類が揃っている事を確認し、チェックを入れてください。

提出する書類全てにチェックを入れてください。

添付資料	○ 対象建築物の権利関係を示す資料（登記全部事項証明書・賃貸借契約書の写し等）	交付申請時より変更がある場合に提出 完了申請日より3か月以内のもの	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 建築士免許証・建築士事務所登録証明書の写し（要件適合等、工事監理、耐震改修工	交付申請時より変更がある場合に提出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 建築士による工事監理報告書の写し	工事監理報告が必要となる場合に提出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 検査済証の写し	確認申請が必要な申請の場合に提出	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 改修後の建物の設計図書（配置図、各階平面図、立面図、面積表、求積図）	立面図、断面図は、他図面において改修工事 範囲が確認できるものについては不要	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 改修後の建物の住戸タイプごと及び共用部分の平面詳細図	平面図で工事内容が確認できる場合不要	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 事業費の総額が確認できる請負契約書の写し		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 工事費精算内訳が記載された精算書等、補助対象事業費が確認できる書類	交付時より変更がない場合不要	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	◎ 請求書、領収書、送金伝票（入出金を確認できるもの）の写し		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ 子育て支援施設の適正運用が確認できる書類		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	○ その他、推進事業室が求める書類		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

申請工事の工事監理が行なわれる場合（工事監理契約がある場合等）は、添付してください。

必要な書類が揃っている事を確認し、チェックを入れてください。

◎：必須資料、○：事業内容により必要

V.R3.1 210713

事務局管理番号										
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

【SNJ】 確申完

【住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業】
完了実績報告要件適合確認書（申請者）

要件の確認 1～6		申請者 確認欄	推進室 確認欄
登録	1 住宅確保要配慮者専用の住宅として登録されるもの（以下、「専用住宅」という。）であること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	2 当事業による補助を受けた専用住宅として10年以上登録するものであること (セーフティネット住宅情報提供システムで、登録期間120ヶ月以上が確認できる)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
家賃	3 入居者の家賃の上限額が家賃算定基礎額（収入分位40%）に規模係数及び市町村立地係数を乗じて得た額（住戸床面積75㎡以上の一戸建て・長屋建てについては、家賃上限額を従前の1.5倍）以下である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
事業要件 入居者 ※	4 入居者（世帯）が次の①～⑯のいずれかに該当する者（世帯）であること	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	①高齢者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	②障害者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	③子どもを養育している者	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	④被災者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑤低額所得者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑥外国人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑦中国残留邦人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑧児童虐待を受けた者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑨ハンセン病療養所入所者等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑩DV被害者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑪拉致被害者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑫犯罪被害者等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑬更生施設退所者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑭生活困窮者	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑮被災者（準ずる区域として国土交通大臣が定めるもの）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	⑯賃貸住宅供給促進計画に定める住宅確保要配慮者 (要配慮者：LGBTをはじめとする性的マイノリティ)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他	5 地方公共団体の空家等対策計画、地域住宅計画、供給促進計画等に空家の有効活用等の推進が位置づけられている (計画名：〇〇県賃貸住宅供給促進計画)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	6 地方公共団体が居住支援協議会等と連携に係る取組を行っている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

登録した専用住宅の入居者に該当していることを確認してチェックをいれてください。

都道府県または市町村の賃貸住宅供給促進計画に定める住宅確保要配慮者を入居者として登録した場合は、その内容を記入してください。

位置付けが記載されている計画名称を記入して下さい。
※確認の仕方としては、地方公共団体の空家等対策計画、地域住宅計画、供給促進計画等に、空家の有効活用等の推進の位置づけがあることを確認し、計画名を記入ください。

※ 補助対象となる入居者は、住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業交付申請要領2.1.1 事業の要件④を確認してください。

交付申請において確認した事業要件、登録基準を守り、登録し、必ず「地方公共団体が居住支援協議会等と連携に係る取組を行っている」要件を満たす必要があります。確認の上、チェックをしてください。署名、押印の上、確認書を提出します。尚、上記事業要件に

申請者 株式会社 SN住宅
令和 3 年 11 月 20 日 法人名
氏名 (代表者名) 代表取締役 住宅花子 (印)
完了実績報告書事前相談提出日を記入してください。

事務局管理番号										
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

【SNJ】 確建完

住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業 工事等に係る適合確認書【検査済証あり】（建築士）

適合確認項目		建築士確認欄	推進室確認欄
補助対象改修工事の要件	バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	耐震改修工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共同居住用住居に用途変更するための改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	間取り変更工事（変更後の間取りについて、法令に適合している事）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	子育て世帯対応改修工事（子育て支援施設の併設に係る工事を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	新型コロナウイルス感染症拡大による「新たな日常」に対応する工事	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	インスペクション（調査・検査）を行った建物が従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを確認している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	居住支援協議会が必要と認める改修工事	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

確認申請が必要な改修工事で完了検査を受け検査済証を取得している場合はこの様式を提出してください。

完了報告する工事内容が、補助要件に適合していることを確認してチェックをいれてください。

本適合確認書の作成者は改修工事を実施する建物について、当該工事の設計・工事監理ができる建築士資格を有する建築士であり、かつ都道府県知事登録を行っている建築士事務所に所属する建築士に限ります。

工事完了後に確認し、チェックを入れてください。

- 現地において、工事の状況及び工事が完了していることを確認している。
- 交付申請書に記載している工事内容と、実際の工事内容が適合していることを確認している。
- 別紙1の改修前後の改修写真について、実際の物件、工事であることを確認している。

上記の要件を確認した建築士について記入してください。

令和 3 年 11 月 20 日

< 建築士 >

(一級) 建築士 (国土交通大臣) 登録 00000 号

建築士名 資格 有太 ①

建築士事務所名 ×××一級建築士事務所

登録番号 △△△ 知事登録第 ◇◇◇◇ 号

事務所所在地 東京都中央区日本橋〇-〇-〇

電話 03-1234-56××

完了実績報告書事前審査提出日を記入してください。

事務局管理番号									
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

【SNJ】 確建完

住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業 工事等に係る適合確認書【検査済証なし】（建築士）

適合確認項目		確認申請が不要な改修工事、または確認申請が必要でも完了検査がなく検査済証が出ない改修工事の場合、この様式を提出してください。	建築士確認欄	推進室確認欄
工事等の計画が建築基準関係規定に適合するものであること			<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助対象改修工事の要件	バリアフリー改修工事		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	耐震改修工事		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	共同居住用住居に用途変更するための改修工事		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	間取り変更工事（変更後の間取りについて、法令に適合している事）	完了報告する工事内容が、補助要件に適合していることを確認してチェックをいれてください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	子育て世帯対応改修工事（子育て支援施設の併設に係る工事を含む）		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	防火・消火対策工事		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	新型コロナウイルス感染症拡大による「新たな日常」に対応する工事		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	調査において居住のために最低限必要と認められた工事		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	インスペクション（調査・検査）を行った建物が従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることを確認している		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	居住支援協議会が必要と認める改修工事		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

本適合確認書の作成者は改修工事を実施する建物について、当該建物を新築する場合の設計・工事監理ができる建築士資格を有する建築士であり、かつ都道府県知事登録を行っている建築士事務所に所属する建築士に限ります。

工事完了後に確認し、チェックを入れてください。

- 現地において、工事の状況及び工事が完了していることを確認している。
- 交付申請書に記載している工事内容と、実際の工事内容が適合していることを確認している。
- 別紙1の改修前後の改修写真について、実際の物件、工事であることを確認している。

上記の要件を確認した建築士について記入してください。

令和 3 年 11 月 20 日

<建築士>

(一級) 建築士 (国土交通大臣) 登録 〇〇〇〇〇 号

建築士名 資格 有太 (印)

建築士事務所名 ×××一級建築士事務所

登録番号 △△△ 知事登録第 ◇◇◇◇ 号

事務所所在地 東京都中央区日本橋〇-〇-〇

電話 03-1234-56××

完了実績報告書事前審査提出日を記入してください。

事務局管理番号										
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

【SNJ】様式1改完

令和 3 年 12 月 5 日

スマートウェルネス住宅等推進事業室 殿

令和3年度住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業

交付決定通知日を記入してください。

完了実績報告書
専用住宅への改修工事

完了実績報告書の事前審査が終了後、郵送提出いただく前に事務局よりお伝えする日付けを記入してください。それまでは、空欄としてください。

令和3年 8月 30日付けSNJ01-03-000000-△△△△号をもって交付決定の通知を受けた標記事業が完了したので、令和年度スマートウェルネス住宅等推進事業交付規程（住宅確保要配慮者専用賃貸住宅改修事業）第11の規定により、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

交付決定通知書の番号を記入してください。

記

住宅の名称	(フリガナ) スマートウェルネスアパート スマートウェルネスアパート			
住宅の所在地 (地名地番)	東京都世田谷区×町1979-*** 該当するチェックボックスを■にしてください。			
1 交付申請者 (完了実績報告)	<input type="checkbox"/> 建物所有者 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸人		郵送提出時に押印をしてください 法人の場合は代表者印 個人の場合は実印 いずれも登録印での押印をお願いします。	
	法人名	(フリガナ) カブシキガイシャ エスエヌジュウタク 株式会社 SN住宅		
	所属・役職	(フリガナ) タビョウトリヤリヤク 代表取締役		
	氏名	(フリガナ) ユウケイカケ 住宅 花子		
個人 <input type="checkbox"/> 身分証明証	住所	〒 111-0000 東京都千代田区神田〇-〇-〇		
法人 <input checked="" type="checkbox"/> 商業登記現在事項証明書写し	電話	03-6666-XXXX		
共同事業主・発注者の有無 <input checked="" type="checkbox"/> なし(単独事業) <input type="checkbox"/> あり(共同事業)				
1. 交付申請者と異なる場合は、ご記入ください。 該当するチェックボックスを■にしてください。				
2 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅の所有者	法人名			
	所属・役職			
	氏名	大家 配慮		
	個人 <input checked="" type="checkbox"/>	住所	〒 123-0000 東京都新宿区下落合〇-〇-〇	
法人 <input type="checkbox"/>	電話	03-5555-XXXX		
3 <input type="checkbox"/> 住宅の賃貸人	法人名			
	所属・役職	交付申請者と異なる場合はご記入ください。 同一の場合は、未記入。		
	氏名			
	個人 <input type="checkbox"/>	住所	〒 (都道府県から記入)	
法人 <input type="checkbox"/>	電話			
4 本交付申請(完了実績報告)に係る事務担当者	法人名	(フリガナ) カブシキカイシャ エスエヌジュウタク 株式会社 SN住宅		
	所属・役職	(フリガナ) キカクブ ブチョウ 企画部 部長		
	氏名	(フリガナ) チンタイ タロウ 賃貸 太郎		
	住所	〒 111-0000 東京都千代田区神田〇-〇-〇		
	個人 <input type="checkbox"/>	電話	03-6666-XXXX	FAX 03-6666-△△△△
	法人 <input checked="" type="checkbox"/>	e-mail	〇△△@XXXX.ne.jp	
			緊急連絡先	090-1111-XXXX

※事務担当者は交付決定通知書等の重要書類の送付先になります。平日の日中に連絡が可能で確実に書類が受け取れる連絡先を明記してください。

※交付申請者の委任により全ての事務を事務担当者に代行することは可能です。事務局から申請や工事について確認する場合がありますので、平日の日中に連絡を取れる方としてください。交付申請者に属さない方へ委任される場合は委任状を添付してください。

事務局管理番号										
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。

【SNJ】様式2改完

【精算額の算出総括表】

様式5改完「事業費総括表」を先に記入してください。

1. 改修工事費（消費税抜）

（単位：千円）

	総事業費	事業費のうち補助対象外となる金額	補助対象事業費	備考
住宅部分改修工事費	10,960	40	10,920	
施設部分改修工事費	2,239	168	2,071	
計	13,199	208	12,991	

※工事監理費は補助対象外となるため、様式5改完「事業費総括表」を記入すると、白色セルに総事業費・補助対象外事業費・補助対象事業費が、自動入力されます。ご確認ください。

2. 補助上限の設定

（単位：千円）

	補助対象専用住宅	子育て支援施設	
補助対象住戸数及び子育て支援施設数	10戸	1施設	
補助上限額（千円）	8,810	210	・・・(1)

※補助限度額は各上限額から調査設計費補助を差し引いた額となります。

【SNJ】様式3改完の戸当たりの上限額の合計より調査設計補助額を差し引いた額が自動入力されます。

3. 補助金精算額の算出

（単位：千円）

	補助対象専用住宅	子育て支援施設	合計	
D：補助対象事業費（千円）	10,920	2,071	12,991	
補助率	1/3	1/3	1/3	
補助計算額（千円）	3,640	690	4,330	・・・(2)
E：補助金精算額（千円）	3,640	690	4,330	

※補助対象事業費、補助計算額は千円未満切り捨て

※補助上限額(1)と補助計算額(2)を比較して、低い方の額が補助金精算額となります。

【補助金精算調書】

【SNJ】様式3改完補助要望額より転記してください。（単位：千円）

区分		金額等	備考
交付決定内容	A	要配慮者専用賃貸住宅改修事業の補助対象事業費（千円）	12,991
	B	補助率	1/3
	C	補助計算額(千円)	4,330
補助金精算額	D	精算対象事業費	12,991
	E	精算補助金額	4,330
F	補助金返納額又は不用額 C-E	0	
G	補助金受入済額	0	
H	差引受入未済額又は超過額 E-G	4,330	

交付決定通知書より転記してください。

補助要望額が、交付決定の補助金申請額を上回る場合は、交付決定時の補助金申請額を超えることはできません。

補助率 1/3 選択してください。

黄色のセルは、入力してください。白色のセルは、自動入力されます。

事務局管理番号							
0	3	0	0	0	0	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。正しく入力されているかご確認ください。

【SNJ】様式3改完

登録申請内容を記入してください。交付申請時より変更が生じた場合は、変更後の内容を記入し、登録システム申請も変更してください。

事業の概要及び補助要望額

1.登録概要				
専用住宅の登録内容	登録主体	東京都	月額上限家賃	64,900 円以下
	協議会名称	東京都居住支援協議会	□ 75m以上の一戸建・長屋	
	登録申請者	株式会社SN住宅 代表取締役 住宅花子		従前家賃の1.5倍以下
	住宅の名称	スマートウェルネスアパート	登録戸数	10 戸
	所在地	東京都世田谷区×町1979-***	住宅管理法人名	株式会社 SN住宅
	住居表示	東京都世田谷区×町〇〇-〇	担当者	住宅花子

2.住宅の概要		*申請する建物についてご記入		改修工事前後の概要を記入してください			
事業全体	戸数	総戸数	14 戸	改修工事後	10 戸	■ 既存建物着工日	昭和 63 年 10 月
		補助対象住宅戸数		10 戸	□ 既存建物竣工日		
	規模	階数	2 階	2 階	改修工事等の建築確認申請の有無	■ 要 □ 不要	
		延べ面積	360.00 m ²	360.00 m ²	完了検査の有無	□ 有 ■ 無	
	構造	木造	木造	→ 検査済証取得日	令和 年 月 日		
	用途(建築基準法)	旅館	寄宿舎	改修工事後の用途を記入してください。			

3.補助対象費用		*補助対象となる工事にチェックを入れて下さい。														
対象住戸概要	部屋番号	一住戸の床面積(m ²)	限度額50万戸数	限度額100万戸数	限度額115万戸数	一住戸当たり(万円/戸)								設定家賃(円)		
						115	100			50						
						バリアフリー工事/EV設備	バリアフリー工事	耐震改修工事	用途変更工事	間取り変更工事	子育て世帯対応改修工事	防火消防対策工事	新たな日常対応工事	居住のために最低限必要な工事	居住支援協議会が認める工事	
	101・201	26.00	2													63,000 円
	102・202	26.00	2													63,000 円
	103・203	26.00	2													63,000 円
	104・204	26.00	2													63,000 円
	105・205	26.00	2													63,000 円
																円
																円
共用部																
合計戸数		10 戸	10,000			千円 戸当たりの上限額の合計 ①										
子育て支援施設の併設		1 施設	10,000			千円 子育て支援の併設の有る場合(10,000千円/施設、加算する) ②										
補助金交付上限の合計		20,000			千円 ①+②											

補助額	総事業費	補助対象外事業費	補助対象事業費	補助率	補助額	
	10,960 千円	40 千円	10,920 千円	1/3	3,640 千円	
	調査設計の交付申請において受領した専用住宅の補助額		1,190 千円 ④	10 戸	③+④	4,830 千円
	専用住宅の補助要望額: ①と(③+④)のいずれか小さい額から④を除いた額					3,640 千円
	調査設計の交付申請において受領した子育て支援施設の補助額		210 千円 ⑥	1 施設	⑤+⑥	900 千円
	子育て支援施設の補助要望額: ②と(⑤+⑥)のいずれか小さい額から⑥を除いた額					690 千円

4.工事概要						
工事内容	建築確認申請	□ 要 ■ 不要	⇒ 検査済証取得日 令和 年 月 日			
	請負契約日	契約	令和 3 年 9 月 1 日			
	改修工事 予定期間	着工	令和 3 年 9 月 2 日	竣工	令和 3 年 11 月 8 日	
	工事発注 予定方式	■ 請負施工 □ 申請者自ら(自社施工)	□ 未定・その他()			
	発注 予定 工事施工者	ツカチ	〇×ケンセツカブシキカイシャ		発注先との関係	□ 関係会社等 ■ 関係会社等では無い

事務局管理番号						
0	3	0	0	0	0	0
△	△	△	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型以外)の用紙に記入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

5.交付申請時からの軽微な変更の有無の確認

(1)	「バリアフリー改修工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	<p>完了時に変更になった場合は、内容を記入してください。</p> <p>工事変更に伴い補助対象工事金額の変更の有無も記入してください。</p>
(2)	「耐震改修工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
(3)	「共同居住用住居に用途変更するための改修工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
(4)	「間取り変更工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
(5)	「子育て世帯対応改修工事」(子育て支援施設の併設に係る工事を含む)	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
(6)	「防火・消火対策工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
(7)	「新たな日常に対応する工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
(8)	「調査において居住のために最低限必要と認められた工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
(9)	「居住支援協議会が必要と認める改修工事」	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	
	「その他」(専用登録住戸の変更等)	変更 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	<変更箇所・内容>	

事務局管理番号									
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

【SNJ】様式4改完

請求書

様式2改完のHの金額を一円単位で記入してください。

交付決定通知日を記入してください。

請求額 金 4,330,000 円

ただし、令和3年8月30日付け SNJ01-03 - 000000-△△△△号をもって交付決定のあった、令和3年度スマートウェルネス住宅等推進事業に係る国庫補助金として、上記の金額を請求いたします。

交付決定通知書の番号を記入してください。

令和 3 年 1 2 月 5 日

【SNJ】様式1改完の申請日の日付けを郵送提出前に記入してください。

スマートウェルネス住宅等推進事業室 殿

請求者及び振込先は、様式1改完の事業者の口座になります。交付申請時に登録した口座を記入してください。

郵送提出時に、交付申請書と同じ印鑑で、押印をしてください。

請求者： 住所 〒 111-0000 東京都千代田区神田〇-〇-〇

氏名又は名称 株式会社 SN住宅

代表者の職名・氏名 代表取締役 住宅 花子

※個人の場合は実印、法人の場合は代表者印

振込先：

銀行名	フリガナ	▲▲▲ギンコウ					
		▲▲▲銀行					
支店名	フリガナ	トウキョウシテン					
		東京支店					
預金種別		<input checked="" type="checkbox"/>	普通	<input type="checkbox"/>	当座		
口座番号	*右詰めで記入		6	4	9	×	×
口座名義	フリガナ	カブシキカイシャ エスエヌジュウタク					
		株式会社 SN住宅					

誤りがないよう注意して記入ください。

事務局管理番号										
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されま
す。

【SNJ】様式5改完

【事業費総括表】

(注) : 原則として黄色に着色したセルに記入してください。他のセルは自動的に記入されるセルです。
計算式を壊さないようご注意ください。

1. 対象住戸補助対象共用部工事費の算出(税別)

t2	補助対象住戸 面積按分比	1.000
----	-----------------	-------

t2は面積按分表で算出した、住戸面積の合計に対する補助対象住戸面積の合計の比率です。

(単位: 円)

イ	共用部工事費	1,000,000
---	--------	-----------

イは見積書に記載された工事費のうち、共用部の工事費合計金額を記載してください。

(単位: 円)

ロ	補助対象 共用部工事費	1,000,000
イ×t2		

2. 補助対象工事費の算出(税別)

工事項目	工事費計	補助対象外工事費	補助対象工事費	備考
住宅部分改修工事費				
専用住宅部分工事費	8,789,712	35,000	8,754,712	
共用部分工事費	1,000,000	0	ロを転記 1,000,000	補助対象住戸 面積按分
補助対象外住宅等工事費	0	0		
直接工事費 計	9,789,712	35,000	9,754,712	
諸経費等共通費	1,170,288	4,184	1,166,104	直接工事費按分
合計 ……①	10,960,000	39,184	10,920,816	
施設部分改修工事費				
子育て支援専用部分工事費	2,000,000	150,000	1,850,000	
補助対象外施設等工事費	0	0		
直接工事費 計	2,000,000	150,000	1,850,000	
諸経費等共通費	239,000	17,925	221,075	直接工事費按分
合計 ……②	2,239,000	167,925	2,071,075	
総工事費 (①+②)	13,199,000	207,109	12,991,891	

注) 住宅と施設の諸経費等共通費率はそれぞれの直接工事費に対し同率としてください。

3. 千円に単位を改めた金額: 総額及び補助対象欄については切り捨て(補助対象外で合計値の

合計工事費(千円、税抜き)		総工事費計	補助対象外工事費	補助対象工事費
住宅部分	交付申請時	10,960	40	10,920
	完了報告時	10,960	40	10,920
施設部分	交付申請時	2,495	217	2,278
	完了報告時	2,239	168	2,071

交付決定
通知書よ
り転記し
てくだ
さい。

補助対象事業費の
交付決定上限額が
完了報告より低い
場合は、選択肢の
「交付決定上限」を
表示してください。

事務局管理番号
0 3 0 0 0 0 0 0

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。正しく入力されているかご確認ください。

一般向けシェアハウスの様式

様式6改完住戸一般

対象住戸工事内容説明書【共同居住型(一般型)】
＜共同居住型住宅の場合にご記入ください＞

住宅の名称を記入して下さい。誤りがないよう注意してください。

住宅の名称	スマートウェルネスハウス												
延べ面積	改修前	360	m ²	改修後	306	m ²	定員数(居室数)	10	人・室 \geq 2				
共同居住型 賃貸住宅の基準 <small>*異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅全体の面積(m ²)が 15×A+10(m ²)以上である。 (A:入居者定員 \geq 2) 該当する登録基準をチェックしてください。 <input checked="" type="checkbox"/> 各居室の入居者は1人である <input checked="" type="checkbox"/> 1人の専用居室の面積が9m ² 以上(造り付けの収納の面積を含む)とする。* <input checked="" type="checkbox"/> 共同居住型賃貸住宅の共用部分に、下記設備等を設置する(ただし、専用部分に備えられている場合を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 居間 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 洗面 <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯室(場) <input checked="" type="checkbox"/> 浴室又はシャワー室 <input checked="" type="checkbox"/> 入居者定員を5で除して得た数(小数点以下切り上げ)に相当する人数が一度に利用するのに必要な 便所、洗面及び浴室又はシャワー室が備えられている。 <input type="checkbox"/> 上記と同等以上の機能が確保されている。 ()												
	部屋番号	各戸専用部分床面積		改修後 住戸に設置する設備						改修前住戸の状況			
	改修前	改修後	居間	食堂	台所	便所	洗面設備	浴室 シャワー室	洗濯室 洗濯場	空室	既入居	改修時まで 退去	対象者が 入居済
1	101・201 号	13.50 m ²	13.50 m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2	102・202 号	13.50 m ²	13.50 m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3	103・203 号	13.50 m ²	13.50 m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4	104・204 号	13.50 m ²	13.50 m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5	105・205 号	13.50 m ²	13.50 m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<p>セルをクリックすると、選択肢が出てきます。該当する工事にチェックを入れてください。</p> <p>改修前後の面積を記入してください。</p> <p>改修後の住戸内の設備をチェックしてください。</p> <p style="text-align:center">補助対象工事</p> <input checked="" type="checkbox"/> 手摺の設置 102・202・104・204のトイレ内に高齢者配慮用に手すりを設置した。 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input checked="" type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事 火災報知設備を設置した <input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事 「選択してください」のセルをクリックすると補助対象とする工事項目の選択肢が表示されます。該当工事項目を、選んで表示させて下さい。 <input type="checkbox"/> 間取り変更工事 改修後の間取りについて <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事 1.柱等の角の面取り及びクッションの設置 105・205は、車いすに配慮し、柱等の角の面取り及びクッションを設置した 選択してください 選択してください <input type="checkbox"/> 先導性 <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備 <input type="checkbox"/> 避難設備 <input type="checkbox"/> 新たな日常に対応するための工事 選択してください 選択してください 選択してください <input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事 <input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることをIR/AR/クッションを行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他 住戸内の補助対象となる工事内容をチェックし、工事の内容を記述してください。 <input checked="" type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事(専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事) <input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input checked="" type="checkbox"/> ヒートショック対策工事(浴室・脱衣室・便所・寝室) 暖房便座へ更新した <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事													

対象住戸工事内容説明書【共同居住型(ひとり親世帯)】

<共同居住型住宅の場合にご記入ください>

住宅の名称	スマートウェルネスハウス																
延べ面積	改修前	360	m ²	改修後	306	m ²	定員数 (居室数)	10	人・室	≥ 2							
共同居住型 賃貸住宅の基準 <small>*異なる基準が定められている場合は、右欄の表記に関わらずその基準に準ずる</small>	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 住宅全体の面積 (m²) が 15×B+22×C+10 (m²) 以上である (ただし、B≥1かつC≥1もしくは B=0かつC≥2) B: ひとり親世帯向け居室以外の入居可能者数、C: ひとり親世帯向け居室の入居可能世帯数 <input checked="" type="checkbox"/> 専用居室の入居者はひとり親世帯 (親+子) 1世帯とする。 <input checked="" type="checkbox"/> 専用居室の面積が12m²以上(造り付けの収納の面積を含む) とする。* (ただし、住宅全体の面積が15×B+24×C+10以上の場合、10 (m²) 以上) <input type="checkbox"/> 共同居住型賃貸住宅の共用部分に、下記設備等を設置する(ただし、専用部分に備え付けられている場合を除く) <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 居間 <input checked="" type="checkbox"/> 食堂 <input checked="" type="checkbox"/> 台所 <input checked="" type="checkbox"/> 便所 <input checked="" type="checkbox"/> 洗面 <input checked="" type="checkbox"/> 洗濯室(場) <input checked="" type="checkbox"/> 浴室又はシャワー室を設ける。※バスタブを有する浴室を少なくとも1室設置すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 共用部分の設備設置数 (小数点以下切り上げ) 便所と洗面は、BとCの合計数を3で除して数を設ける。 浴室とシャワー室は、BとCの合計数を4で除した数を設ける。 <input type="checkbox"/> 上記と同等以上の機能が確保されている。 () 																
部屋番号	各戸専用部分床面積		改修後 住戸に設置する設備								改修前住戸の状況						
	改修前	改修後	居間	食堂	台所	便所	洗面設備	浴室 シャ-室	洗濯室 洗濯場	空室	既入居	改修時 まで退去	対象者 が入居 済				
1	101・201	号	13.50	m ²	13.50	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
2	102・202	号	13.50	m ²	13.50	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
3	103・203	号	13.50	m ²	13.50	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
4	104・204	号	13.50	m ²	13.50	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
5	105・205	号	13.50	m ²	13.50	m ²	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
セルをクリックすると、選択肢が出てきます。該当する工事にチェックを入れてください。			補助対象工事														
<input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事					<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 手摺の設置 102・202・104・204のトイレ内に高齢者配慮用に手すりを設置した。 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 												
<input checked="" type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事					<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input checked="" type="checkbox"/> 消防法に関する工事 火災報知設備を設置した <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事 												
<input type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて																
<input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事			1.柱等の角の面取り及びクッションの設置		105・205は、車いすに配慮し、柱等の角の面取り及びクッションの設置した												
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備 <input type="checkbox"/> 避難設備 																
<input type="checkbox"/> 新たな日常に対応するための工事	<ul style="list-style-type: none"> 選択してください 選択してください 選択してください 																
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事					<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることをインスペクションを行う者が確認済 <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他 										住戸内の補助対象となる工事内容をチェックし、工事の内容を記述してください。		
<input checked="" type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事 (専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)					<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input checked="" type="checkbox"/> ヒートショック対策工事 (浴室・脱衣室・便所・寝室) 暖房便座へ更新した <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事 												

事務局管理番号					
03	00	00	00	△△	△△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。

共用部工事内容説明書【共同居住型】

＜共用部の工事がある場合に、専用部に属する共用部、建物全体の共用部、その他共用部毎に1枚ご記入ください＞

住宅の名称	スマートウェルネスハウス	専用部に属する共用部の工事について記入してください。
共用部の箇所	<input checked="" type="checkbox"/> 専用部に属する共用部 <input type="checkbox"/> 建物全体の共用部 <input type="checkbox"/> その他 ()	
工事部位	室名	工事内容(記述)
壁・床・天井他	居間・食堂・台所	共同利用の居間・食堂・台所を整備した。
壁・床・天井他	浴室・脱衣・洗濯室	共同利用の浴室・脱衣・洗濯室を整備した。
壁・床・天井他	便所・洗面	共同利用の便所・洗面室を整備した。
共用部に関する工事の全体像が把握できる様に工事を行う部位、内容について記述してください。下欄の補助対象工事欄に対する補足説明も記入してください。		
補助対象工事(共用部)		
<input type="checkbox"/> バリアフリー改修工事	<input type="checkbox"/> 手摺の設置 <input type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置 <input type="checkbox"/> 外構に関わる改修	
<input type="checkbox"/> 耐震改修工事	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと	
<input checked="" type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input checked="" type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input checked="" type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事	火災報知設備・誘導灯を設置した 共用部に居間・食堂・台所・浴室・便所・洗濯室等の諸室を整備した。
<input type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて	
<input type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事	選択してください 選択してください 選択してください <input type="checkbox"/> 先導性	
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備 <input type="checkbox"/> 避難設備	共用部に、子育て世帯対応改修工事がある場合は、「選択してください」のセルをクリックすると補助対象とする工事項目の選択肢が表示されます。該当工事項目を、選んで表示させて下さい。
<input type="checkbox"/> 新たな日常に対応するための工事	選択してください 選択してください 選択してください	
<input type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることをハルカクを行う者が確認済み <input type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事(専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事(浴室・脱衣室・便所・寝室) <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事	

事務局管理番号					
0	3	0	0	0	△ △ △ △

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

【SNJ】様式6改完共用

住宅の名称を記入して下さい。誤りがないよう注意して下さい。

共用部工事内容説明書【共同居住型】

＜共用部の工事がある場合に、専用部に属する共用部、建物全体の共用部、その他共用部毎に1枚ご記入ください＞

住宅の名称	スマートウェルネスハウス	
共用部の箇所	<input type="checkbox"/> 専用部に属する共用部 <input checked="" type="checkbox"/> 建物全体の共用部 <input type="checkbox"/> その他 ()	
工事部位	室名	工事内容(記述)
共用部	階段・アプローチ	手すりの設置、段差を緩和した
外壁	西面の一部	下地及び外壁材を補修した
<p>共用部に関する工事の全体像が把握できる様に工事を行う部位、内容について記述してください。下欄の補助対象工事欄に対する補足説明も記入してください。</p>		
補助対象工事(共用部)		
<input checked="" type="checkbox"/> セルをクリックすると、選択肢が出てきます。該当する工事チェックを入れてください。 <input checked="" type="checkbox"/> バリアフリー改修工事	<input checked="" type="checkbox"/> 手摺の設置 <input checked="" type="checkbox"/> 段差解消 <input type="checkbox"/> 廊下幅等の拡張 <input type="checkbox"/> 出入口の改良 <input type="checkbox"/> 浴室の改良 <input type="checkbox"/> 便所の改良 <input type="checkbox"/> 階段の設置・改良 <input type="checkbox"/> 転倒防止 <input type="checkbox"/> エレベーター等の設置 <input type="checkbox"/> 外構に関わる改修	共用階段に手摺を設けた 共用階段から共用玄関への段差200mmに一段段を設け、段差を100mmに緩和した
<input type="checkbox"/> 耐震改修工事	※完了実績報告時に、耐震改修工事証明書提出のこと	
<input type="checkbox"/> 用途変更するための改修工事	<input type="checkbox"/> 建築基準法に関する工事 <input type="checkbox"/> 消防法に関する工事 <input type="checkbox"/> その他共同居住用住居の用に供するために必要な工事	
<input type="checkbox"/> 間取り変更工事	改修後の間取りについて	
<input type="checkbox"/> 子育て世帯対応改修工事	選択してください 選択してください 選択してください <input type="checkbox"/> 先導性	共用部に、子育て世帯対応改修工事がある場合は、「選択してください」のセルをクリックすると補助対象とする工事項目の選択肢が表示されます。該当工事項目を、選んで表示させて下さい。
<input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事	<input type="checkbox"/> 消火設備 <input type="checkbox"/> 警報設備 <input type="checkbox"/> 避難設備 <input type="checkbox"/> その他	
<input type="checkbox"/> 新たな日常に対応するための工事	選択してください 選択してください 選択してください	
<input checked="" type="checkbox"/> 調査において居住のために最低限必要と認められた工事	<input checked="" type="checkbox"/> 従前賃貸住宅として使用されておらず、かつ3カ月以上空家であることをIR(リノベーション)を行う者が確認済み <input checked="" type="checkbox"/> インスペクション等により居住のために補修改修が必要であると指摘を受けた工事 <input type="checkbox"/> 構造耐力上の安全性等 <input checked="" type="checkbox"/> 雨漏り・水濡れ等 <input type="checkbox"/> 設備配管劣化等 <input type="checkbox"/> その他	外壁の一部に雨漏りの恐れのあるクラックが有るため補修を行った
<input type="checkbox"/> 居住支援協議会等が必要と認める改修工事(専ら住宅確保要配慮者の住環境の改善に資する工事)	<input type="checkbox"/> 入居者の身体等の状況に応じて必要となる工事 <input type="checkbox"/> 安全性能の向上工事 <input type="checkbox"/> 防音性・遮音性の向上工事 <input type="checkbox"/> ヒートショック対策工事(浴室・脱衣室・便所・寝室) <input type="checkbox"/> 防火・消火対策工事 <input type="checkbox"/> その他の工事	

子育て支援施設工事内容説明書【共同居住型】
 <共同居住型で子育て支援施設の工事がある場合にご記入ください>

施設の名称	施設種別	施設面積
	補助対象「子育て支援施設」の根拠法等事業種別	
すまいる子育てサロン	地域子育て支援拠点 公的助成に基づき運営される育児事業に供するスペース又は住民等の自主運営による共同育児活動の場に供するスペース	54.00 m ²
施設の名称を記入して下さい。 誤りがないよう注意してください。		m ²
	交付申請 要領P13表5「補助対象になる子育て支援施設」より施設種別と根拠法等事業種別を記入してください。	m ²
		m ²

※完了実績報告時に、子育て支援施設の適正運用が確認できる書類等を提出してください

工事部位・内容（記述）	
工事箇所	既存建物の1階部分の一部
補助対象となる子育て支援工事	1階部分客室2室を子育てサロンに改修する以下の工事 ・ サロンスペース、専用トイレ、調理室等の設置 ・ 上記内装工事 ・ 上記給排水衛生設備工事 ・ 上記電気設備工事 ・ 上記空調工事
補助対象外となる子育て支援工事	・ 壁掛エアコン設置工事 ・ 消火器設置

事務局管理番号					
0	3	0	0	0	0
△	△	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

ページ番号 :	1
---------	---

ページを記入してください。

改修工事前の写真（外観・内観）

* 外観は、建物立地が確認できるものとしてください。

* 交付申請時の改修工事前の写真を左に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前	改修後
敷地の周囲を含んだ建物全体の写真	敷地の周囲を含んだ建物全体の写真
<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 20px auto;"> <p>交付申請時と同じ写真を添付 交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p> </div>	<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 20px auto;"> <p>敷地周辺と建物の関係がわかる遠景写真を貼りつけてください。 改修後写真は、改修前と同一方向からの撮影としてください。</p> <p>完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p> </div>
撮影日 令和 3 年 8 月 1 日	撮影日 令和 3 年 11 月 15 日

撮影日を記入してください。

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。

正しく入力されているかご確認ください。

別紙1-1建物全景写真より通し番号でページを記入してください。

改修前後の建物全景写真

* 交付申請時の改修工事前の写真を左に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前		改修後	
北側 立面			
<p>交付申請時と同じ写真を添付 交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>		<p>完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p> <p>四方向の全景写真を貼りつけてください。 改修前の写真と同一方向からの撮影として ください。</p>	
撮影日 令和 3 年 8 月 1 日		撮影日 令和 3 年 11 月 15 日	
東側 立面			
<p>交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>		<p>完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>	
撮影日 令和 3 年 8 月 1 日		撮影日 令和 3 年 11 月 15 日	
南側 立面			
<p>交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>		<p>完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>	
撮影日 令和 3 年 8 月 1 日		撮影日 令和 3 年 11 月 15 日	
西側 立面			
<p>交付申請に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>		<p>完了実績報告に貼付 立面全体がわかる写真を添付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>	
撮影日 令和 3 年 8 月 1 日		撮影日 令和 3 年 11 月 15 日	

事務局管理番号									
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△

部屋番号	
101	

対象住戸工事において、
工事内容が同じでも別の申請対象住戸がある場合は、
シートを増やして申請全ての住戸の写真を添付してください。

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記
入すると、自動入力されます。
正しく入力されているかご確認ください。

改修後図面と整合している部屋名(部屋番号)を記入してください。

別紙1-1建物全景写真より通し番号で
ページを記入してください。

ページ番号 :

改修前・中・後の全室、部位（外部・内部）写真 補助要件確認写真

* 交付申請時は改修工事前の写真を左に、工事中の写真を中心に、完了実績報告時は改修工事後の写真を右欄に添付してください。

改修前		改修中		改修後	
室名	部位	室名	部位	室名	部位
居間	壁			LDK	壁
<p>交付申請時と同じ写真を添付 交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>		<p>室、部位について、完了した改修工事部分が鮮明に確認できるように張り付けてください。</p> <p>補助対象とする施工内容が改修後に隠れてしまう部位は、 施工中がわかる写真を貼りつけてください。</p> <p>工事完了後に目視で工事内容が確認ができなくなる補助対象工事（断熱材、構造材等）については、工事 中の写真を添付してください</p>		<p>完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p> <p>施工前と同じアングルの完了 写真を貼りつけてください。</p> <p>撮影日を記入してください。</p>	
撮影日 令和 3 年 8 月 1 日		撮影日 令和 3 年 9 月 10 日		撮影日 令和 3 年 11 月 15 日	
室名	部位	室名	部位	室名	部位
<p>交付申請に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>		<p>工事完了後に目視で工事内容が確認ができなくなる補助対象工事（断熱材、構造材等）については、工事 中の写真を添付してください</p>		<p>完了実績報告に貼付 撮影日：写真内に黒板等で写すこと</p>	
撮影日 令和 3 年 8 月 1 日		撮影日 令和 3 年 9 月 10 日		撮影日 令和 3 年 11 月 15 日	

事務局管理番号										
0	3	0	0	0	0	0	△	△	△	△

提出書類リスト(共同居住型)の用紙に記入すると、自動入力されます。正しく入力されているかご確認ください。

全住戸が補助対象住戸の場合は作成不要です。

完了時に面積が変更になった場合は、事前相談時にご報告ください。また完了時の住戸面積を記入して按分表を作成しなおしてください。

建物住戸部分													
補助対象住戸部分 (㎡)										補助対象外住戸等部分 (㎡)	住戸面積合計 (㎡)		
住戸部屋番号 住戸面積 (S) 戸当たり比率 (t1 : s/a)									計				
各階住戸面積	5階	部屋番号									0.00		0.00
		S											
	t1	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!				
	4階	部屋番号									0.00		0.00
		S											
	t1	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!				
	3階	部屋番号									0.00		0.00
		S											
	t1	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!				
	2階	部屋番号									0.00		0.00
		S											
	t1	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!				
	1階	部屋番号									0.00		0.00
		S											
	t1	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!	#DIV/O!				
合計										a	b	c=a+b	
										#DIV/O!			
										t2 : a/c			

補助対象外住戸がある場合は、部屋番号と補助対象外住戸床面積を記入してください。

補助対象住戸の部屋番号と補助対象住戸床面積を記載してください。

住戸面積の合計は、建物の全ての住戸の合計面積です。

<作表手順>

- (1) 補助対象住戸部分の黄色欄上段に補助対象住戸の部屋番号（室名）を記入してください。
- (2) 補助対象住戸部分の黄色欄下段に1戸ごとの住戸面積を記入してください。
- (3) 補助対象外住戸部分の黄色欄に各階の補助対象外住戸面積の合計を記入してください。共用廊下や階段等は含めないで下さい。
- (4) t1は補助対象住戸面積合計に対する1戸ごとの住戸面積の比率です。自動計算されます。
- (5) t2は補助対象外住戸も含めた住戸面積全体に対する補助対象住戸面積合計の比率です。自動計算されます。
- (6) この表の欄が足りない場合は、申請建物に応じて表を修正してください。

<注意>

住戸面積の算出方法は建築基準法に準拠します。ポーチ・アルコーブは住戸の使用実態に合わせ、必要に応じて住戸面積又は共用部面積に含めて下さい。